

佐賀大学に対する意見・要望・感想等 の反映事例

意見・要望・感想等	対応等	時期
1 先日、大学を訪れたが、雑草やごみや雑然としている箇所があった。大学の高感度を学生・企業、地域住民に印象付けるためには、「校内美化を先生、職員、学生の全員」で定期的に取り組んでほしい。	「キャンパス・クリーンデー」として、学長以下職員及び学生の参加により、休業月を除いた毎月1回全学一斉に清掃を行うこととしました。	平成18年度
2 学長の意見や、学部毎の方針を聞く機会がほしい。	学長の意見としては、本学ホームページの大学案内「学長室からの」のページに「学長挨拶集」の一覧を掲載し、毎月、学長定例記者会見を開くこととした。また、各学部のトップページに「教育目的・目標」を掲載しました。	平成18年度
3 大学のメディア対応も「広報」の枠にとどまらない戦略性が必要である。	広報戦略会議を設置しました。	平成18年度
4 広報活動をさらに充実させるべきでは。	<p>新たな取り組みとして、以下のとおり行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学外向け「メールマガジン」の発行を開始。 ・TVCMを国立大学初の試みとして開始。 ・佐賀駅で定期的なイベントを行った。 ・バルーンフェスタへ佐賀大学ブースを設けた。 ・東京新宿にて、「大学フェア」に参加した。 ・本学マスコット「カッチーくん」が誕生し、様々なイベントを行った。 	平成18年度
5 本庄キャンパス南側の理工学部水理実験棟南の自動車部の整備工場がある建物の環境改善をしてほしい。昼夜継続して蛍光灯が点灯し、解体した車は乱雑に放置され、廃タイヤは野積みされている。	学務部長より、自動車部部長へ 必要時意外は、消灯するよう指導し、 解体した車及び廃タイヤは、不要なものは処分し、整理するよう指導 を行いました。なお、消灯及び廃材の撤去は実施されたことが、確認されました。	平成20年度
6 学生便覧が分厚くて、見づらく、余程のことがないと見ない。重要なことをかいつまんで連絡してくれる機会をつくったり、また簡易版やQ&Aを作ってはどうか。	平成21年度に本件についての検討ワーキングを開始しました。	平成20年度

7	大学入門科目でハラスメントの講義を行っては、どうか。	健康科学の授業に織り込んだり、理工学部では、フレッシュマンセミナーにて取り上げていきます。	平成20年度
8	身体障害者用駐車場を増やしてほしい。	身体障害者専用の駐車場以外に身体障害者優先の駐車スペースを確保していたが、1台分の幅を広げる工事をして、身体障害者専用に変更した。	平成20年度
9	患者用の車椅子を増やしてほしい。	平成20年度に5台追加しました。	平成20年度
10	料金計算の時間を延長してほしい。	17時30分までの料金計算を19時まで延長しました。(H21年度から実施)	平成21年度
11	和式トイレを様式トイレ(ウォシュレット)に換えてほしい。	病院内の和式便器を様式便器へ改修しました。	平成21年度
12	トイレに手すりを付けてほしい。	放射線部トイレ内および入り口に手すりを取り付けました。	平成21年度
13	インターネットが見られるパソコンを置いてほしい。	病院ロビーに1台設置しました。(利用料あり)	平成21年度
14	佐大オリジナル商品の開発を頑張ってほしい。	佐賀大学生協、及び(株)農研堂の協力の下、バラフスイーツとカッチーくんグッズを詰め合わせた佐賀大学オリジナルのお土産を平成22年度の発売に向け、開発中です。	平成21年度